

保育料のあり方に係る検討について

以下の理由により、保育料のあり方検討部会における検討を中止することとしましたので、報告します。

1 中止の理由

保育料については、これまで、国による幼児教育・保育の無償化、及び東京都による第2子の保育料無償化が実施されてきました。東京都は、さらに、2025年9月から、無償化の対象外であった0歳児から2歳児の第1子の保育料無償化を実施する見込みです。

これにより、在園する全ての児童の保育料が無償化となるため、現行の保育料のあり方について、検討を継続する必要性がなくなりました。

2 これまでの経過

2024年4月 第1回子ども・子育て会議において、保育料のあり方についての諮問を受け、保育料のあり方検討部会の設置が承認される。

5月 第1回保育料のあり方検討部会において、主に市民意識調査の内容について検討を実施。

12月 東京都議会定例会において、知事が「2025年9月から0歳児から2歳児の第1子の保育料を無償化する」との方針を表明。

2025年2月 保育料のあり方検討部会における検討の中止を決定。

担当：子ども生活部 保育・幼稚園課